6月19日、町内在住で墨田区最高齢者の、染谷八郎さんがご逝去されました。享年108歳でした。 過去、ザウスに100歳の時と、105歳の時にインタビューさせていただいております。 ここに、心よりご冥福をお祈りいたします。

●2014年10月号 Vol.80

100歳でこの若さ♪ 元気の秘訣は…v(^*)

染谷 八郎(そめやはちろう)さん 大正3年1月10日生まれ

今日は、山一米店さんのお父様、染谷八郎さんを訪ねました。

お米屋さんの修行に入ってから、83年の実績をお持ちだそうです。100歳になられた今も、とてもお元気でいらして、ご自分で自転車をこがれることもあるそうです。 最近は、ご親戚から自転車に乗ることを止められていて、乗ってはいらっしゃらないそうですが、買い物へは「ぱぱす」まで徒歩で行かれて、荷物を持って帰って来られるそうです。お米屋さんで鍛えた体力は、今でもご健在の様です。趣味は、川釣りや鮎釣りに息子さん(晴一さん)の運転で千葉まで行くのを楽しみにされていて、元気の秘訣なんだそうです。食べ物の好き嫌いは無く、三食きちんと食べています。日本酒



1合を嗜みます。ビールなら、350ml 1本を飲みます。と嬉しそうにお話しされていたのが印象的でした。 洗濯も自分でやるし、とにかく動くことが大好きで 猿江町公園まで散歩に行きますよ〜。今まで寝込んだことが無いんですよ〜。とハキハキとお話ししてくださるお姿をみていると、本当に100歳なの…と疑問に思わずにはいられませんでした。最後に、「お元気の秘訣はなんですか?」と尋ねましたら、規則正しい生活と三食食べること、朝7時に起きて、夜は19時には就寝されるそうです。 "早起きは三文の徳"という言葉を地でいかれているのは、すごいことですね〜。「元気すぎて困っちゃうんだよ〜」と、晴一さんからも嬉しそうなコメントをいただきました。お忙しい中、取材にご協力くださいまして、ありがとうございました。

●2019年10月号 Vol.100



祝!区内男性最高齢 染谷八郎さん

大正3年生まれ、今年105歳になられた「山一米店」の染谷八郎さん。墨田区の男性最高齢者となられました。ご長寿おめでとうございます。16日の敬老の日に表敬訪問させていただきました。店先に現れた染谷さんは、髪も身なりもおしゃれに整えられ、肌艶もよく、しっかりとした足取りです。とても105歳とは思えないお元気さでした。毎日歩くことを心掛けられ、近所の銭湯に行く。つい数か月前までお店に立ち、102歳まで自転車に乗っていたとか。病気もなく、飲んでいる薬は一日たったの1つだけ。身体で痛いところも全くないそうです。長寿の秘訣を伺うと「軍隊にいたから何でも食べる」とおっしゃいました。「私は運がよかった。戦争で外地へ行ったら死んでいた。幸い生き永らえている」と、謙虚な語り口でお話ししてくださいました。戦中、戦後と、過酷な時代を生き抜き、お米の供給事情が時代とともに変化する中、16歳から約90年間もお米屋さんを続けてこられた染谷さん。これからもお健やかに過ごされますことをお祈り申し上げます。

